



# まつざき淑子の議会報告

<http://matsuzakiyoshiko.seikatsusha.me/>

## 【第1回定例会報告】

◇「狛江市ゼロカーボンシティ宣言に関する陳情」は最終日の本会議で全員賛成で可決。直後に市長より発言が求められ、その場で「狛江市ゼロカーボンシティ宣言」がなされました！都内で7番目の宣言です。

## ◇2021年度一般会計予算に賛成しました

コロナウイルス感染症の収束が不確定な中、一般会計予算は、303億2千万円(前年度比1.3%増)となり、ウィズコロナの時代に市民生活の基盤である市の事業計画の維持を目指すことを確認しました。

歳入では、コロナによる税収減少が予測され、国の地方交付金の大幅な減少に対しては、臨時財政対策債の限度額満額での借り入れが実施されます。長年実現されていない公園用地の確保など、**予算が行き届かない部分の実現の一助とするため**、中期財政計画を見直し**超低金利下(一昨年度金利0.005%)における臨時財政対策債の活用を要望しました。**

市庁舎と防災センターの電力に**再生可能100%エネルギー導入を評価します**。これを第一歩として、今後の公共施設への再生可能電力導入を積極的に進め、市民とともに脱炭素実施計画を策定することを要望しました。

コロナ禍での困窮家庭支援として、都内でも実施自治体が少ない**高校生世代の医療費助成を評価するとともに**、今後償還払いではなく医療券制度の導入を検討することを求めました。

プレーパークの**予算削減**については、基本計画に子どもの居場所づくりの施策として来場者数拡大がうたわれていることもあり、運営委託事業者との丁寧な話し合いの上、**財政支援を要望しました。**

「狛江市民センター改修等基本方針」であきらかになった**市民参加の手続きの問題**については、どの段階で、どの市民参加の手続きをしなければならないかを審議会でも検討し、**条例でより明確に規定することで、意思形成段階から市民意見が反映される市政とするよう要望**しました。

## 【一般質問】

### 認可保育園の人員費に注視し保育の質の担保を

狛江市認可保育園20園中、公立は4園、社会福祉法人委託9園、一般財団法人2園、株式会社運営は5園あります。委託事業者には園児・職員数にあわせて毎月国・都・市の財源から運営費が支払われており、人員費は委託費の8割と想定されています。「財務情報等の公表」を調査したところ、2019年度の株式会社運営の認可保育所の事業活動収入に占める、**実際に子どもに携わる保育従事職員の人員費割合は38%~58%**であることがわかりました。私立・公立にかかわらず、認可保育園の報酬と労働環境の平準化を図ることが、保育の質を確保することにつながります。狛江市のすべての保育施設で質が担保される施策の構

その他、**脱炭素社会へのロードマップ**について質問しました。

狛江・生活者ネットワーク

狛江市東和泉 1-1-25-101

TEL 03-3430-1302 fax 03-5761-0678

E-mail [komanet.seikatusya@nifty.com](mailto:komanet.seikatusya@nifty.com)